

# 地域の指導者と体育担当教員との 連携の在り方に関する研究 『なぎなた』



福岡県糟屋郡  
須恵町立須恵中学校  
教諭 稲永 優子

# 「なぎなた」に対する学校地域の実態

## 1. 生徒の実態

### 事前アンケート

なぎなたについて興味がありますか？

とても興味がある63%

興味がある29%

どちらでもない8%

興味がない0%



初めて接する種目に対する興味関心が  
うかがえる。

# 「なぎなた」に対する学校地域の実態

## 2.なぎなた授業実施に向けた問題点

- 全員が使用するだけの用具が揃っていない。

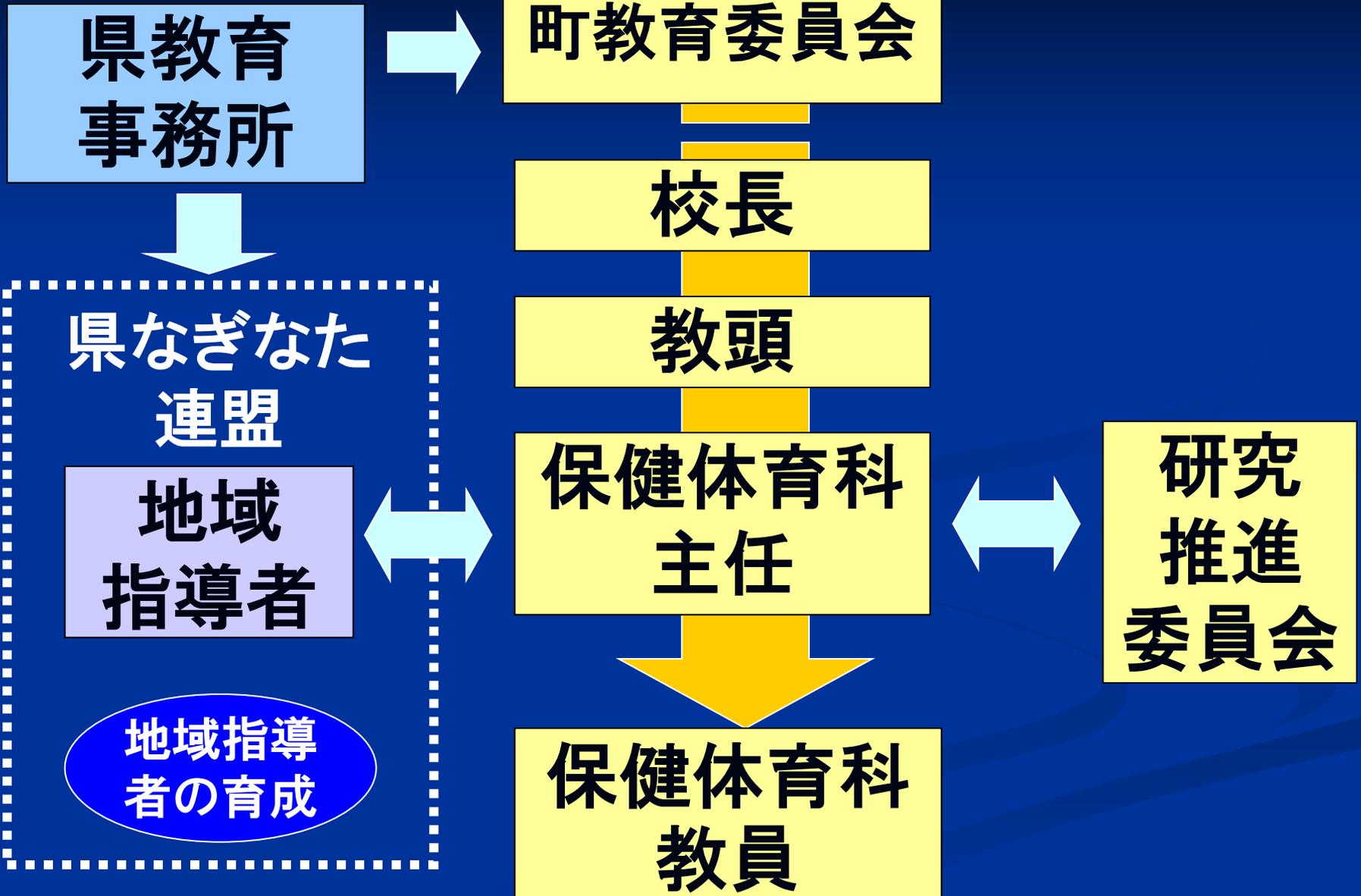
【一時間の授業を行うために】

なぎなた40本 すね当て40着

- 部活動として購入していた用具を流用。
- 県なぎなた連盟より中学校授業武道必修化に向けて購入されたものを借用。



# 取組体制



# 本校の研究主題

『生徒の人権感覚を育成する学習指導の研究』

近年→生徒の問題行動

他者を無視した言動



交流活動や相互活動

共感的人間関係や自己存在感

# なぎなた学習の意義

## 武道の伝統的な考え方

仲間や相手の人格を尊重し礼儀

正しい立ち振る舞いをする。

相対動作をすることで相手を重んじ正しい

動作や技のやり取りを行えるようになる。

## 目指す姿

地域指導者との触れ合いの中で、専門性の高まりを感じ高度な技能を習得する。

# 具体的な研究活動

## 基本的動作と基本となる技の習得



# 具体的な研究活動

## 基本を用い相手の動きに応じた攻防



# なぎなたにおける学びあい活動の工夫

## ○なぎなたにおける基礎基本



礼法の講話



対人的技能の習得

# なぎなたにおける学びあい活動の具体的工夫

○知識理解を高める資料を効果的に提示し、グループ内で互いの動きを確認しあう活動を活発に行う。

## プリントで技術の確認



## 互いに指摘しあう

# なぎなたにおける学びあい活動の工夫

○**地域指導者**を「ふかめる」段階で導入し、技術面の基礎基本の定着や、技術の高まりを感じることができる活動を取り入れる。



模範演技



地域指導員による指導

# 地域指導員との授業後の生徒の感想



- 「寒かったけど武道の礼儀にふれ寒さを忘れて取り組むことができた」
- 「正座で背筋を伸ばすと気持ちがよく武道の良さが分かった」
- 「はじめはなぎなたの動かし方が分からず苦労したけど、打つことや受けることができるようになり、こんなに長いなぎなたを自分ができるなんてびっくりで、うれしかった。」
- 「なぎなたを正しく使うことで相手を敬う気持ちや、礼の大切さがわかった」
- 「発表会でほかの人の演技を見てなぎなたの形はきれいだと思った。知らない間に背筋を伸ばして見学していた」

また、授業協力をいただいた地域指導者に、グループ学習中に行った生徒同士の評価発表を観察して頂いたが、専門家でも思いつかないような発表をする生徒に感心される場面もあった。

# 本研究の考察

振り返りの  
学習プリント

コミュニケー  
ション活動

仲間との協力

なぎなた学習を通して

課題の設定

地域指導員  
からの指導

基礎・基本  
の定着

# 研究の成果と課題

## 【成果】

○学びあい活動を通して、お互いに学びあい、互いのよさを指摘し合ったり課題を指摘し合ってより高め合おうとする姿が見られました。

○授業を経験することで、授業内容だけにとどまらず、礼儀の基本である「靴を並べる」「背筋を伸ばし挨拶ができる」「用具の取り扱いを丁寧に行う」などや、地域指導者に対し尊敬する姿が見られました。